

## JDBA公認指導者制度の概要 (2013/7/24)

本制度における概要については、現在日本体育協会との協議を行っております。変更が生じた場合は改めてご案内いたします。

### 対象年齢

受講する年の4月1日現在、満18才以上であること

### 種類 (三種類)

**JDBA公認準指導員 (区分Ⅰ)** : チームで基礎的な指導を行う能力を有する。

【専門科目・集合学習①】及び【専門科目・集合学習②】を受講し、JDBAへ申請を行った者。

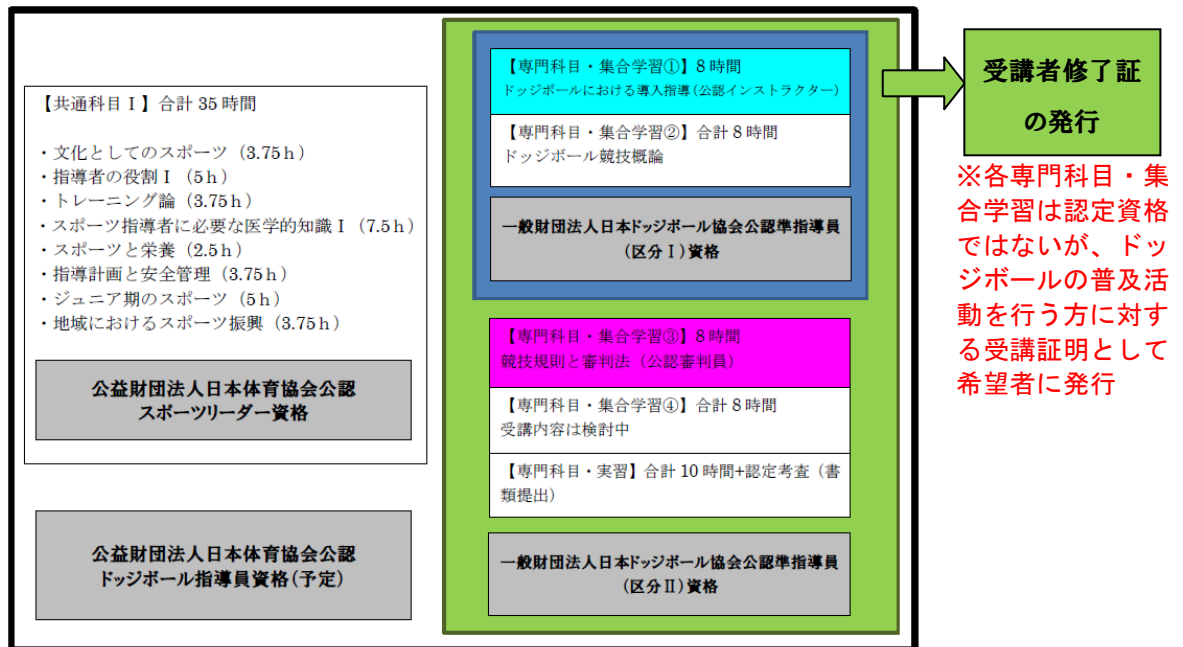
**JDBA公認準指導員 (区分Ⅱ)** : チームで専門的な指導を行う能力を有する。

JDBA公認準指導員 (区分Ⅰ) の登録資格を有する者で、【専門科目・集合学習③】及び【専門科目・集合学習④】を受講し、【専門科目・実習】の考査において合格し、JDBAへ申請を行った者。

**JDBA公認指導員** : クラブで専門的な指導および運営管理を行う能力を有し、幅広いスポーツ指導の知識を有する (日体協公認ドッジボール指導員とのW認定 ※予定)。

JDBA公認準指導員 (区分Ⅱ) の資格及び、日体協におけるスポーツリーダー資格 (共通科目Ⅰが資格取得要件となる資格を含む) を有する者。または、日体協のスポーツ指導員養成講座 (ドッジボール競技・予定) を受講・修了し、所定の手続きを行った者。

### 受講科目と取得資格の枠組み (予定)



### 受講科目の免除

【専門科目・集合学習①】 : 公認インストラクター資格保有者は内容を満たしているものとし、受講を免除する。

【専門科目・集合学習③】 : 公認審判員資格 (C級・B級・A級) は内容を満たしているものとし、受講を免除する。